



平成 26 年 5 月 20 日

各 位

会 社 名 株式会社ベルーナ
代表者名 代表取締役社長 安野 清
(コード番号 9997 東証第一部)
問合せ先 執行役員管理本部長 松田 智博
(TEL. 048-771-7753)

(訂正・数値データ訂正)
「平成 26 年 3 月期 決算短信〔日本基準〕(連結)」の一部訂正について

平成 26 年 5 月 14 日 15 時に発表した表記開示資料について訂正がありましたのでお知らせいたします。また、数値データにも訂正がありましたので訂正後の数値データも送信いたします。なお、訂正箇所には下線を付しております。

記

1. 訂正理由
決算短信記載の一部単位と連結キャッシュ・フロー計算書に誤りがあったため、訂正を行うものであります。
2. 訂正箇所
添付資料 3 ページ
1. 経営成績・財政状態に関する分析
(1) 経営成績に関する分析

<訂正前>

③短期経営計画の進捗状況

第二次短期経営計画の初年度となった当期は、総合通販事業での計画値未達もあって、売上高は計画値の 130,000 百万円に対し、3.5%減の 125,412 百万円、営業利益は計画値の 9,500 万円に対し、17.9%減の 7,798 百万円となりました。

<訂正後>

③短期経営計画の進捗状況

第二次短期経営計画の初年度となった当期は、総合通販事業での計画値未達もあって、売上高は計画値の 130,000 百万円に対し、3.5%減の 125,412 百万円、営業利益は計画値の 9,500 百万円に対し、17.9%減の 7,798 百万円となりました。

4. 連結財務諸表

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

<訂正前>

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 平成24年 4月 1日 至 平成25年 3月 31日)	当連結会計年度 (自 平成25年 4月 1日 至 平成26年 3月 31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
(中略)		
売上債権の増減額 (△は増加)	58	<u>△269</u>
営業貸付金の増減額 (△は増加)	△768	<u>385</u>
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△2,870	<u>△1,361</u>
販売用不動産の増減額 (△は増加)	△606	2,451
その他の流動資産の増減額 (△は増加)	△377	97
仕入債務の増減額 (△は減少)	2,023	△1,775
その他の流動負債の増減額 (△は減少)	728	152
その他の固定負債の増減額 (△は減少)	277	△0
その他	31	455
小計	8,663	9,449
利息及び配当金の受取額	260	655
利息の支払額	△139	△126
法人税等の還付額	27	38
法人税等の支払額	△1,536	△4,250
営業活動によるキャッシュ・フロー	7,275	5,766
(省略)		

<訂正後>

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 平成24年 4月 1日 至 平成25年 3月 31日)	当連結会計年度 (自 平成25年 4月 1日 至 平成26年 3月 31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
(中略)		
売上債権の増減額 (△は増加)	58	<u>501</u>
営業貸付金の増減額 (△は増加)	△768	<u>△385</u>
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△2,870	<u>△1,361</u>
販売用不動産の増減額 (△は増加)	△606	2,451
その他の流動資産の増減額 (△は増加)	△377	97
仕入債務の増減額 (△は減少)	2,023	△1,775
その他の流動負債の増減額 (△は減少)	728	152
その他の固定負債の増減額 (△は減少)	277	△0
その他	31	455
小計	8,663	9,449
利息及び配当金の受取額	260	655
利息の支払額	△139	△126
法人税等の還付額	27	38
法人税等の支払額	△1,536	△4,250
営業活動によるキャッシュ・フロー	7,275	5,766
(省略)		

以 上